

人権作文

市内の小中学生が書いた人権作文を紹介します。



昭代第一小学校6年
宮原 結月 さん

いじめを防ぐために

身の回りのいじめには、悪口や暴力、無視、物をかくしたり、よごしたりするなど、たくさん種類があります。いじめは、される方の心にもする方の心にも傷をつくりまします。心の傷は、体の傷のように簡単に治すことができません。だから、いじめは絶対に許されない行いです。

相手の言葉によって自分が傷ついてしまったりすることがあります。そこで、このようなことで悲しむ人がいなくなるように、私自身が付けていることが三つあります。

一つ目は、本当かどうか分からないことを広めないことです。また、たとえそれが事実だとしても、悪口でなかったりしても、本人が言われたくないことを広めてしまうと、いじめにつながります。私も、本当じゃないことを広められたり、知らないところで話が大きくなったりして、いやな思いをしたことがあります。そのような経験から、うわさ話を広めないようにしようと思えました。

二つ目は、自分の考えを相手にしっかり伝えるということです。自分がいじめられていると気づいたら、先生や先生のお母さん、お父さんに話してあげよう。先生が、「いじめはどのクラスにも起こり得ることだ。」とおっしゃっていました。ですが、私はクラスのみんない人一人が意識をしたり、協力したりすれば、いじめは防げるものだとも思っています。これからも、三つのことを意識して、いじめのない、笑顔あふれるクラスをつくっていきたいです。

【先生からの一言】

結月さんが気を付けている「うわさ話をしない」「よくないことは指摘する」ということは、いじめを防ぐうえで、とても大事なことだと思えます。みんなで力を合わせて、よりよいクラスをつくっていきましょう。



親子で奏で、親子で楽しむ

このゆびとまれで7月1日、七夕コンサートが開催されました。当日は七夕掛け軸や七夕飾りで彩られた会場に、約100人が集合。コンサートでは、子どもを持つ親で構成する「mama プラス部心音♪konon♪」が七夕の歌や有名な邦楽を演奏し、同部の子どもたちが歌や踊りを披露しました。コンサートは30分という短い時間でしたが、子どもや親、このゆびとまれのスタッフも一緒に大盛り上がり。みんなで子どもの健やかな成長を七夕に願って楽しみました。

CONTENTS	ページ
やながわ福祉プロジェクトほか	2-5
ぶどう園、マイナポイントほか	6-9
市史抄片、まちかどレポートほか	10-15
お知らせ掲示板、活動紹介ほか	16-23

市の最新情報は公式LINEで発信しています。プッシュ通知なので情報を見逃すことがなく便利です。まだ利用したことのない人は、ぜひ友だち登録をお願いします。



●発行 柳川市 / 〒832-8601 福岡県柳川市本町 87-1
●編集 総務部企画課広報広聴係 (直通) ☎0944-77-8425 FAX74-5520
●URL <https://www.city.yanagawa.fukuoka.jp/> ●e-mail kohin@city.yanagawa.jp

●発行日 令和5年8月1日
「広報やながわ」は、年齢や障がいの有無などを問わず、できるだけ多くの人が読めるように、ユニバーサルデザインを導入しています。